

評価対象年度	平成24年度	施策評価シート(震災復興用)		政策	6	施策	3
施策名		3 生涯学習・文化・スポーツ活動の充実		施策担当 部局	教育庁、環境生活部		
「宮城県震災復興計画」における体系	政策名	6 安心して学べる教育環境の確保 【教育】		評価担当 部局 (作成担当 課室)	教育庁 (生涯学習課)		

施策の方向 (「宮城の将来ビジョン・震災復興実施計画」の行動方針)	<p>① 社会教育・社会体育施設の復旧と生涯学習活動の推進</p> <p>◇ 震災で被害を受けた社会教育施設の復旧を急ぐとともに、社会教育施設を核として、防災教育や地域づくり活動等のリーダー養成、被災時を想定した研修を実施するなど、地域コミュニティづくりに向けた生涯学習活動を促進する。</p> <p>◇ 社会体育施設の早期復旧を図り、健康で明るく活力に満ちた生活を送ることができるよう、県民が身近にスポーツに触れる機会を創出する。</p> <p>◇ 今回の震災を後世に伝える環境を整備するため、震災に関する図書・雑誌・映像などを収集する。</p>
	<p>② 被災文化財の修理・修復と地域文化の振興</p> <p>◇ 文化財の保全・保護に向け、速やかに保存管理のあり方の検討や被災した文化財調査を行い、震災で被害を受けた貴重な文化財の修理・復元や歴史・民俗資料の保全に努める。</p> <p>◇ 郷土の伝統的な文化財を県民の財産として、保存、継承し、地域文化の振興を図る。</p> <p>◇ 文化施設の早期復旧を図るとともに、将来の地域発展を担う子どもたちの創造性を育み、コミュニティ意識の醸成や個性豊かな地域づくりを支援するため、学校や児童館、公民館など身近な場所における少人数・体験型の文化芸術事業に取り組む。</p>

決算(見込)額 (千円)	年度	平成23年度 (決算額)	平成24年度 (決算(見込)額)	平成25年度 (決算(見込)額)
	県事業費	1,751,500	1,698,064	-

※決算(見込)額は再掲分含む

目標指標等	<p>■ 達成度 A:「目標値を達成している」(達成率 100%以上) B:「目標値を達成しておらず、達成率が80%以上100%未満」 C:「目標値を達成しておらず、達成率が80%未満」 N:「実績値が把握できない等の理由で、判定できない」</p> <p>■ 達成率(%) フロー型: 実績値/目標値 ストック型: (実績値-初期値)/(目標値-初期値)</p>					
		初期値 (指標測定年度)	目標値 (指標測定年度)	実績値 (指標測定年度)	達成度 達成率	計画期間目標値 (指標測定年度)
	1	0施設 (0%) (平成22年度)	13施設 (86.7%) (平成24年度)	12施設 (80.0%) (平成24年度)	B 92.3%	14施設 (93.3%) (平成25年度)
2	0件 (0%) (平成22年度)	50件 (61.7%) (平成24年度)	50件 (61.7%) (平成24年度)	A 100.0%	80件 (98.8%) (平成25年度)	

平成24年 県民意識調査	満足群の割合 (満足+やや満足)	不満群の割合 (やや不満+不満)	満足群・不満群 の割合による 区分
	34.5%	20.1%	Ⅱ

※満足群・不満群の割合による区分

- I: 満足群の割合50%以上
かつ不満群の割合25%未満
- Ⅱ: 「I」及び「Ⅲ」以外
- Ⅲ: 満足群の割合50%未満
かつ不満群の割合25%以上

■ 施策評価（原案）	概ね順調
-------------------	-------------

評価の理由	
目標指標等	<ul style="list-style-type: none"> ・「災害復旧工事が完了した県立社会教育施設・社会体育施設数」については、津波被害を受けた3施設を除く12施設について復旧が完了していることから、達成率が92.3%となり、達成度は「B」と評価した。 ・「被災文化財(国・県指定)の修理・修復事業補助件数」については、着実に事業が進んでいることから、達成率が100%となり、達成度は「A」と評価した。
県民意識	<ul style="list-style-type: none"> ・調査結果から、高重視群が57.8%、満足群が34.5%と低く、満足度の「わからない」は45.5%と比較的高い値である。 ・満足群・不満群の割合による区分は「Ⅱ」に該当する。沿岸部と内陸部の割合の差はほとんどなく、不満群の割合は20.1%と24施策中最も低い。 ・施策「生涯学習・文化・スポーツ活動の充実」については、県民にあまり認知されていないこともあり、県全体的に不満の度合いは小さい。
社会経済情勢	<ul style="list-style-type: none"> ・震災で被害を受けた社会教育・体育施設の復旧を急ぎ、住民主体による地域づくりや生涯学習活動を推進する人材の育成が求められている。 ・東日本大震災を後世に伝えるため、震災に関する資料収集などの取組が求められている。 ・震災後の精神的な支えとして、さらには地域コミュニティ復活の核として文化遺産の果たす役割が期待されている。
事業の成果等	<ul style="list-style-type: none"> ・「①社会教育・社会体育施設の復旧と生涯学習活動の推進」では、各施設の復旧とともに生涯学習活動も一定の成果が出ており、概ね順調に推移していると考えられる。 ・「②被災文化財の修理・修復と地域文化の振興」では、被災の少ない文化財から順次修理・修復が完成しており、また、地域の文化振興事業についても一定の成果が出ており、概ね順調に推移していると考えられる。 ・以上により、施策の目的である「生涯学習・文化・スポーツ活動の充実」は概ね順調に推移していると判断する。

※ 評価の視点： 目標指標等、県民意識、社会経済情勢、事業の実績及び成果等から見て、施策に期待される成果を発現させることができたかという視点で、総合的に施策の成果を評価する。

施策を推進する上での課題と対応方針（原案）	
課題	対応方針
<ul style="list-style-type: none"> ・津波で被災した松島自然の家については、施設再建候補地が決定したものの、今後用地買収などの課題が残っている。 ・被災文化財は、有形文化財、無形文化財、名勝、記念物に及び、種類や件数が被災状況が多様多様に及び、修理・修復費用が多額になる。そのため未着手・継続中の文化財が存在する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文部科学省・地元市町村や関係者等と調整し、施設の再建に向け計画的に進めていく。 ・平成24年度は自治体負担分について特別交付税措置がされており、修理・修復の大きな支えとなった。本年度も特別交付税の交付を継続して要望していく。また個人所有の文化財について、所有者負担が多額であるため修理・修復が進んでいないものには、震災復興基金の活用を進める。

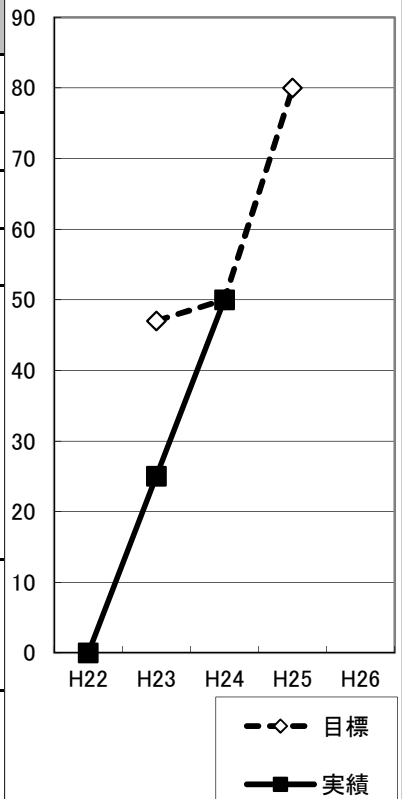
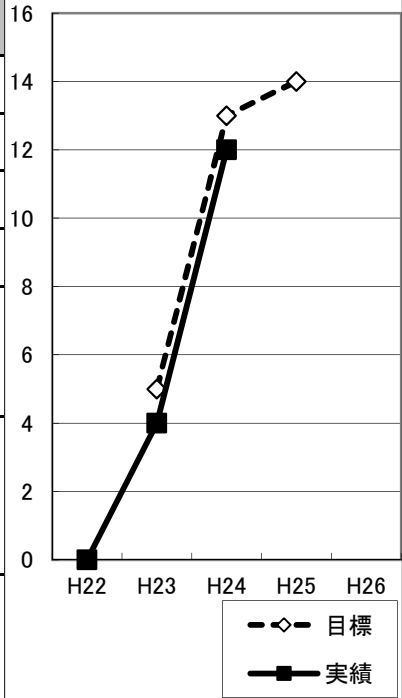
評価対象年度 平成24年度

政策 6 施策 3

目標指標等の状況

■達成率(%) フロー型:実績値/目標値 ストック型:(実績値-初期値)/(目標値-初期値)

1	目標指標等名 (下段:説明)	評価対象年度	初期値	H23	H24	H25	H26
	災害復旧工事が完了した 県立社会教育施設・社会 体育施設数(施設)[累計] [ストック型]	指標測定年度	H22	H23	H24	H25	H26
	目標値	-	5施設 (33.3%)	13施設 (86.7%)	14施設 (93.3%)	-	
	実績値	0施設 (0%)	4施設 (26.7%)	12施設 (80.0%)	-	-	
	達成率	-	80.0%	92.3%	-	-	
目標値の 設定根拠	・被害を受けた社会教育施設10施設, 社会体育施設5施設の復旧完成施設数。						
実績値の 分析	・社会教育施設の復旧工事完了について, 津波被害による3施設を除く, 7施設の復旧が完了した。残り3施設のうち, 平成25年度完了予定の2施設(志津川自然の家・慶長使節船ミュージアム)については災害査定等の作業も順次進めている。 ・社会体育施設の復旧工事完了について, 対象となる5施設全ての復旧が完了した。						
全国平均 値や近隣 他県等と の比較	-						
2	目標指標等名 (下段:説明)	評価対象年度	初期値	H23	H24	H25	H26
	被災文化財(国・県指定) の修理・修復事業補助件 数(件)[累計] [ストック型]	指標測定年度	H22	H23	H24	H25	H26
	目標値	-	47件 (58.0%)	50件 (61.7%)	80件 (98.8%)	-	
	実績値	0件 (0%)	25件 (30.9%)	50件 (61.7%)	-	-	
	達成率	-	53.2%	100.0%	-	-	
目標値の 設定根拠	・現状での文化財所有者等の意向をもとに, 修理・修復のための環境整備や技術的問題を考慮して目標値を設定したが, 中には経過観察する事業もあり, 現時点では次の件数となる見込みである。 【被災文化財の年度別補助件数】 平成23年度(実績) 25件(国指定文化財17件・県指定文化財 8件) 平成24年度(実績) 25件(国指定文化財10件・県指定文化財15件) 平成25年度(見込) 11件(国指定文化財 2件・県指定文化財 9件) 平成26年度(見込) 0件 合計 61件(国指定文化財29件・県指定文化財32件)						
実績値の 分析	・被災文化財所有者等と修理・修復の調整を行い, 内容を精査した結果, 修理・修復事業の補助件数は, 当初81件であったが, 現時点では全体で61件となる見込みとなった。平成24年度は25件に着手することができ, 平成25年度にはすべての事業に着手する。						
全国平均 値や近隣 他県等と の比較	-						



評価対象年度 平成24年度

政策 6 施策 3

県民意識調査結果									
調査実施年度 (調査名称)			平成24年度 (平成24年県民意識調査)		平成25年度 (平成 年県民意識調査)		平成 年度 (平成 年県民意識調査)		
県 全 体	この 施策に 対する 重視 度	重 要	高重視群 の割合	20.0%	57.8%				
		やや重要		37.8%					
		あまり重要で はない	低重視群 の割合	19.2%	24.5%				
		重要ではない		5.3%					
		分からない		17.8%					
		調査回答者数		1,916					
	この 施策に 対する 満足 度	満 足	満足群 の割合	4.0%	34.5%				
		やや満足		30.5%					
		やや不満	不満群 の割合	15.0%	20.1%				
		不 満		5.1%					
		分からない		45.5%					
		調査回答者数		1,898					
沿 岸 部	この 施策に 対する 重視 度	重 要	高重視群 の割合	19.8%	56.1%				
		やや重要		36.3%					
		あまり重要で はない	低重視群 の割合	20.9%	26.2%				
		重要ではない		5.3%					
		分からない		17.6%					
		調査回答者数		788					
	この 施策に 対する 満足 度	満 足	満足群 の割合	3.1%	30.6%				
		やや満足		27.5%					
		やや不満	不満群 の割合	15.0%	21.5%				
		不 満		6.5%					
		分からない		47.9%					
		調査回答者数		774					
内 陸 部	この 施策に 対する 重視 度	重 要	高重視群 の割合	20.2%	58.8%				
		やや重要		38.6%					
		あまり重要で はない	低重視群 の割合	18.0%	23.3%				
		重要ではない		5.3%					
		分からない		17.9%					
		調査回答者数		1,120					
	この 施策に 対する 満足 度	満 足	満足群 の割合	4.7%	37.0%				
		やや満足		32.3%					
		やや不満	不満群 の割合	15.0%	19.1%				
		不 満		4.1%					
		分からない		43.9%					
		調査回答者数		1,116					

※ 沿岸部 : 沿岸15市町
内陸部 : 沿岸部以外の市町村

評価対象年度	平成24年度
--------	--------

政策	6	施策	3
----	---	----	---

宮城県震災復興推進事業											
評価番号	事業番号	事業名	平成24年度 決算見込額 (千円)	事業の状況							
		事業主体等	特記事項	事業概要				平成24年度の実施状況・成果			
1	① 01	公立社会教育施設災害復旧事業	128,126	事業概要				平成24年度の実施状況・成果			
		震災で甚大な被害を受けた県立社会教育施設を復旧するとともに、使用が困難になった市町村の公民館等の社会教育施設の再建、復旧に対して支援する。				・津波被害による3施設を除く7施設の復旧が完了した。さらに、平成25年度完了予定の2施設については災害査定等の作業も順次進めている。					
	緊急	教育庁	ビジョン 関連:取組23	事業の分析結果				年度別決算(見込)額(千円)			
		生涯学習課, 文化財保護課		①必要性	②有効性	③効率性	次年度の方向性	H22	H23	H24	H25
		妥当	成果があった	効率的	維持	-	43,816	128,126	-		
2	① 02	私立博物館等災害復旧費補助事業	6,209	事業概要				平成24年度の実施状況・成果			
		被災した私立博物館等の復旧を図るため、被災事業者が実施する災害復旧事業に要する費用の一部を補助する。				・平成23年度に終了できなかった施設を含めて、全対象施設の復旧が完了した。					
	緊急	教育庁	ビジョン 関連:取組23	事業の分析結果				年度別決算(見込)額(千円)			
		生涯学習課		①必要性	②有効性	③効率性	次年度の方向性	H22	H23	H24	H25
		妥当	成果があった	効率的	廃止	-	7,846	6,209	-		
3	① 03	公立社会体育施設災害復旧事業	586,228	事業概要				平成24年度の実施状況・成果			
		震災により被害を受けた社会体育施設(総合運動公園, 宮城野原公園総合運動場等)の復旧工事を行うとともに、使用が困難になった市町村の社会教育施設の再建、復旧に対して支援する。				・被災した県立社会体育施設5施設の復旧は終了。 ・市町村の社会体育施設の復旧に対して引き続き支援した。					
	緊急	教育庁	ビジョン 関連:取組23	事業の分析結果				年度別決算(見込)額(千円)			
		スポーツ健康課		①必要性	②有効性	③効率性	次年度の方向性	H22	H23	H24	H25
		妥当	成果があった	効率的	縮小	-	1,328,707	586,228	-		
4	① 04	防災キャンプ推進事業	1,472	事業概要				平成24年度の実施状況・成果			
		学識経験者, 行政関係者, PTA関係者等からなる地域実行委員会が地域の実情に即したプログラム内容を検討した上で、子どもと保護者及び地域住民を対象とした防災キャンプを実施するとともに、県内でその事業成果の普及を図る。				・2か所の県立自然の家で避難生活体験型の防災キャンプを実施。計83人の参加者。参加者は制限された生活状況の中から、耐えること, 工夫すること, 力を合わせることを体験的に学んだ。					
	緊急	教育庁	ビジョン 関連:取組33	事業の分析結果				年度別決算(見込)額(千円)			
		生涯学習課		①必要性	②有効性	③効率性	次年度の方向性	H22	H23	H24	H25
		妥当	成果があった	概ね効率的	維持	-	-	1,472	-		

5	① 05	公民館等を核とした地域活動支援事業	58	事業概要				平成24年度の実施状況・成果			
		教育庁 生涯学習課		ビジョン ※取組14	事業の分析結果				年度別決算(見込)額(千円)		
				①必要性	②有効性	③効率性	次年度の方向性	H22	H23	H24	H25
				妥当	ある程度 成果が あった	概ね効率的	拡充	-	-	58	-
6	① 06	みやぎ県民大学推進事業	3,448	事業概要				平成24年度の実施状況・成果			
		教育庁 生涯学習課		ビジョン 取組23	事業の分析結果				年度別決算(見込)額(千円)		
				①必要性	②有効性	③効率性	次年度の方向性	H22	H23	H24	H25
				妥当	ある程度 成果が あった	概ね効率的	維持	-	2,465	3,448	-
7	① 07	協働教育推進総合事業	56,469	事業概要				平成24年度の実施状況・成果			
		教育庁 生涯学習課		6②①再掲 ビジョン 取組14	事業の分析結果				年度別決算(見込)額(千円)		
				①必要性	②有効性	③効率性	次年度の方向性	H22	H23	H24	H25
				妥当	成果が あった	効率的	拡充	-	8,854	56,469	-
8	① 08	広域スポーツセンター事業	10,607	事業概要				平成24年度の実施状況・成果			
		教育庁 スポーツ健康課		ビジョン 取組23	事業の分析結果				年度別決算(見込)額(千円)		
				①必要性	②有効性	③効率性	次年度の方向性	H22	H23	H24	H25
				妥当	ある程度 成果が あった	効率的	維持	-	7,065	10,607	-

9	① 09	スポーツ選手強化対策事業	133,715	事業概要				平成24年度の実施状況・成果			
		教育庁 スポーツ健康課	ビジョン 取組23	本県の競技力の向上を図るため、公益財団法人宮城県体育協会等を通じて競技スポーツ選手の強化を支援する。また、被災者の活力と希望を生み出し、県民の生涯スポーツへの参画を促進するため、スポーツにおける国際大会・全国大会等で活躍できる選手の育成を支援する。				・国民体育大会においては、総合成績10位台の維持を県スポーツ振興基本計画(平成15年度～24年度)において目標値としているが、平成24年度は25位であった。平成23年度に引き続き2年連続で10位台を逸しているが、東北の中では、山形県28位、秋田県36位、岩手県39位、青森県40位、福島県43位と最上位である。			
				事業の分析結果				年度別決算(見込)額(千円)			
				①必要性	②有効性	③効率性	次年度の方向性	H22	H23	H24	H25
				妥当	ある程度成果があった	効率的	維持	-	132,084	133,715	-
10	① 11	震災資料収集・公開事業	2,000	事業概要				平成24年度の実施状況・成果			
		教育庁 生涯学習課	ビジョン 関連:取組23	東日本大震災を後世に伝えるため、震災に関する図書・雑誌などを収集するとともに、県図書館内にコーナーを設置し、広く県民の利用に供する。				・平成24年7月県図書館内に「被害日本大震災文庫」を設置し、一般公開した。平成24年12月時点で、図書1,138点、雑誌678点、新聞1,529部、視聴覚資料21点、その他ちらしや写真等を収集した。平成25年度国庫補助事業である「被災地域記録デジタル化推進事業」を活用し、デジタル化及びWebで公開するためのシステム開発を進める。			
				事業の分析結果				年度別決算(見込)額(千円)			
				①必要性	②有効性	③効率性	次年度の方向性	H22	H23	H24	H25
				妥当	成果があった	効率的	拡充	-	2,000	2,000	-
11	① 14	松島自然の家再建事業	352	事業概要				平成24年度の実施状況・成果			
		教育庁 生涯学習課	ビジョン 関連:取組23	松島自然の家本館及び屋外施設を再建する。				・松島自然の家再建に懇話会の意見を参考に、11月19日に教育庁で内部決定をし、11月議会常任委員会に移転再建とその候補地を報告した。			
				事業の分析結果				年度別決算(見込)額(千円)			
				①必要性	②有効性	③効率性	次年度の方向性	H22	H23	H24	H25
				妥当	成果があった	概ね効率的	拡充	-	-	352	-
12	② 01	指定文化財等災害復旧支援事業	61,128	事業概要				平成24年度の実施状況・成果			
		教育庁 文化財保護課	ビジョン 関連:取組23	震災により被害を受けた文化財の修理・修復を図るため、修理・修復費用に対する補助を行う。				・被災文化財所有者等と修理・修復の調整を行い、計51件の修理事業に対し補助を行った。国指定12件 県指定11件 市指定38件(復興基金のみ)			
				事業の分析結果				年度別決算(見込)額(千円)			
				①必要性	②有効性	③効率性	次年度の方向性	H22	H23	H24	H25
				妥当	成果があった	概ね効率的	維持	-	45,351	61,128	-
13	② 02	被災有形文化財等保存事業	5,549	事業概要				平成24年度の実施状況・成果			
		教育庁 文化財保護課	ビジョン 関連:取組23	震災により破損した登録有形文化財(建造物・美術工芸品)を対象に、修理事業等に対する補助を行う。				・国登録文化財(建造物)3件の修理事業の補助(復興基金)を行い、修復を支援した。			
				事業の分析結果				年度別決算(見込)額(千円)			
				①必要性	②有効性	③効率性	次年度の方向性	H22	H23	H24	H25
				妥当	成果があった	概ね効率的	維持	-	1,500	5,549	-

14	② 03	無形民俗文化財 再生支援事業	530	事業概要				平成24年度の実施状況・成果											
				震災で活動母体のコミュニティが失われたり、用具が流出・損傷したりして、活動の継続が困難になった地域の祭礼行事や民俗芸能等の無形民俗文化財保持団体に対して、行事や芸能の再開を促すとともに、伝統文化の実施を通じたコミュニティ再生の一助とするために、用具等の備品の整備を支援する。				蔵王町指定無形民俗文化財榊流東根神楽の神楽舞台再建事業に対し補助(復興基金)を行い、保存団体の活動を支援した。											
				教育庁 文化財保護課				1①④ 再掲				事業の分析結果				年度別決算(見込)額(千円)			
				①必要性				②有効性				③効率性				次年度の方向性			
				妥当				成果があった				概ね効率的				維持			
				H22				H23				H24				H25			
				-				399				530				-			
15	② 04	復興事業に伴う埋蔵文化財の発掘調査事業	1,750	事業概要				平成24年度の実施状況・成果											
				震災に係る個人住宅・零細企業・中小企業等の建設に伴う埋蔵文化財の発掘調査、復興事業に伴う埋蔵文化財の分布・試掘を行う。				沿岸市町の復興事業に係る埋蔵文化財とのかかわりについて調整・分布調査等を行った。 ・復興事業に伴う試掘は、12地区(14遺跡)について実施した。											
				教育庁 文化財保護課				ビジョン 関連:取組23				事業の分析結果				年度別決算(見込)額(千円)			
				①必要性				②有効性				③効率性				次年度の方向性			
				妥当				成果があった				効率的				維持			
				H22				H23				H24				H25			
				-				300				1,750				-			
16	② 05	特別名勝松島保護対策事業	197	事業概要				平成24年度の実施状況・成果											
				特別名勝松島の適正な保護を図るため、専門的知見を有する有識者等に意見を聴取し、保護対策を実施する。また、現状変更の許可申請に係る相談に対し、現地調査・現地指導を実施する調整を行う。				震災復興に伴い増加する特別名勝松島の現状変更等の許可等の申請手続きの迅速化及び復興事業等との関わりで適切な保存管理を図るために、文化財保護審議会を3回開催し、必要な権限委譲の検討及び準備を行った。											
				教育庁 文化財保護課				ビジョン 関連:取組23				事業の分析結果				年度別決算(見込)額(千円)			
				①必要性				②有効性				③効率性				次年度の方向性			
				妥当				成果があった				効率的				維持			
				H22				H23				H24				H25			
				-				847				197				-			
17	② 06	被災文化財調査事業	54	事業概要				平成24年度の実施状況・成果											
				震災により被災した文化財の現地調査を文化財保護審議会委員により実施し、その指導・助言のもと適切な修理・修復を図る。				県指定文化財木造阿弥陀如来坐像(安国寺)等4件の修理・修復に対し、助言指導を受け、適切な修理・修復を図った。											
				教育庁 文化財保護課				ビジョン 関連:取組23				事業の分析結果				年度別決算(見込)額(千円)			
				①必要性				②有効性				③効率性				次年度の方向性			
				妥当				成果があった				概ね効率的				維持			
				H22				H23				H24				H25			
				-				-				54				-			
18	② 07	多賀城跡環境整備災害復旧事業	12,229	事業概要				平成24年度の実施状況・成果											
				震災により被災した特別史跡多賀城跡の施設等の原状回復を図り、遺跡の保護と来場者の安全を確保する。				特別史跡多賀所跡の政庁正殿アスファルト舗装修復工事や東門トイレ修復工事等が終了し、遺跡の保護が図られ、来場者の安全が確保された。											
				教育庁 文化財保護課				ビジョン 関連:取組23				事業の分析結果				年度別決算(見込)額(千円)			
				①必要性				②有効性				③効率性				次年度の方向性			
				妥当				成果があった				概ね効率的				縮小			
				H22				H23				H24				H25			
				-				-				12,229				-			
19	② 08	被災ミュージアム再興事業	436,613	事業概要				平成24年度の実施状況・成果											
				震災により被災した博物館等のミュージアムの再興に向けて、資料の修復等の支援を行う。 あわせて、被災したミュージアムの代替えで活動するミュージアムに対して支援する。				石巻市文化センター仮収蔵庫施設整備事業、東北歴史博物館被災資料等修理事業等、22施設・機関の47事業を実施し、被災ミュージアムの再興を支援した。											
				教育庁 文化財保護課				ビジョン 関連:取組23				事業の分析結果				年度別決算(見込)額(千円)			
				①必要性				②有効性				③効率性				次年度の方向性			
				妥当				成果があった				概ね効率的				維持			
				H22				H23				H24				H25			
				-				-				436,613				-			

20	② 09	県民会館施設整備事業	239,040	事業概要				平成24年度の実施状況・成果			
				本県の文化芸術活動の中核である宮城県民会館の修繕を早急に実施し、早期の施設再開を目指す。				・平成24年6月16日に再開館。			
緊急	環境生活部 消費生活・文化課	ビジョン 関連：取組23	事業の分析結果				年度別決算（見込）額（千円）				
			①必要性	②有効性	③効率性	次年度の方向性	H22	H23	H24	H25	
			妥当	成果があった	概ね効率的	廃止	-	204,084	239,040	-	
21	② 10	みやぎ県民文化創造の祭典(芸術銀河)開催事業	12,290	事業概要				平成24年度の実施状況・成果			
				県民に対して、優れた芸術文化の鑑賞と発表の機会を広く提供するとともに、被災市町等の学校や公共施設、福祉施設等に重点的にアーティストを派遣し、子どもたちを中心に地域住民が身近に芸術文化に触れ合うことのできる少人数・体験型の事業を実施する。				<ul style="list-style-type: none"> ・音楽アウトリーチ事業 68か所 4,700人参加 ・美術ワークショップ 13か所 599人参加 ・舞台ワークショップ 24か所 1,252人参加 ・芸術銀河美術展 403人参加 ・シンポジウム 160人参加 ・共催事業、協賛事業 1,022,757人参加 (H25年3月12日現在)			
	環境生活部 消費生活・文化課	ビジョン 取組23	事業の分析結果				年度別決算（見込）額（千円）				
			①必要性	②有効性	③効率性	次年度の方向性	H22	H23	H24	H25	
			概ね妥当	ある程度成果があった	概ね効率的	維持	-	7,940	12,290	-	
22	② 11	慶長遣欧使節出帆400年記念事業	-	事業概要				平成24年度の実施状況・成果			
				平成25年10月、慶長遣欧使節が石巻市月浦を出帆してから400年の節目を迎えることから、慶長遣欧使節の果たした歴史的な偉業を国内外に広く発信し未来へと引き継いでいくため、関係団体が連携して実行委員会を設立し、400年の記念事業を実施する。				平成24年12月25日付けで実行委員会を設立し、平成25年度以降の事業内容の検討・準備作業等を行った。			
	環境生活部 消費生活・文化課	ビジョン 取組23	事業の分析結果				年度別決算（見込）額（千円）				
			①必要性	②有効性	③効率性	次年度の方向性	H22	H23	H24	H25	
			概ね妥当	ある程度成果があった	-	拡充	-	-	-	-	
決算（見込）額計			1,698,064								
決算（見込）額計（再掲分除き）			1,641,065								

